

## 論文計画書 その2 概要

氏名：田中雅大

作成日：2023 年 10 月 13 日

※なるべく枠のサイズを変えないように書くこと（たくさん書くことよりも、要点をまとめることを意識する）。

### 1. 背景：「論文計画書 その1」で書いたことの背景を考える

社会的背景（どのような社会状況の中でどのような問題が生じているか）

現代においては、障がい者の円滑な移動を保障する環境整備が重要な課題となっている。世界各国ではバリアフリー関連の法律が施行され、その下でバリアフリー政策が実施されてきた。しかし、そうした政策の効果については検討の余地がある。先進諸国では公共事業費削減、規制緩和、ボランティアの推進によってバリアフリー整備が実施されづらく、バリアフリー化の対象が特定の空間に集中してしまうという問題が生じている。

学術的背景（問題に対する学者たちの見解、先行研究が抱えている課題等）

障がいに関する地理学的研究では、上述の問題は政策的排除 *policy exclusion* の一種として議論されてきた。それは、社会的包摂を企図する政策が、かえって排除を導いてしまうという問題である。たとえば、イギリスの障害者差別禁止法／平等法による規制や合理的配慮が限られた空間でしか機能していないことや、日本のバリアフリー新法の下でのバリアフリー整備が特定の空間でしか実施されていないことが先行研究によって指摘されている。

### 2. 目的：背景を踏まえ、この研究で何をするかを示す

バリアフリー新法で定められている重点整備地区に注目し、日本のバリアフリー政策の課題を考察する。重点整備地区は、短期的かつ効率的にバリアフリー化を進めるために特定の空間に投資を集中させる方法であり、政策的排除を引き起こす危険性がある。本研究ではその実態を明らかにする。

### 3. 方法：目的を達成するための方法を示す

研究方法（研究のおおまかな流れや手順、依拠する理論、概念的枠組み等）

政策的排除を鍵概念として、以下の流れで議論を進める。①バリアフリー新法の枠組みを調査し、重点整備地区の設定という方法に内在する問題について検討する。②その問題が実際に生じる可能性を検討する。③実際にどのような問題が起こっているかを検討する。

調査・分析方法（具体的に何を，どのような手法で調べ，分析するか）

①行政資料をもとに，国が想定する重点整備地区の設定方法がどのようなものかを検討し，そこには問題があることを指摘する．②東京都を事例に，生活関連施設と重点整備地区の関係を，GISを用いた空間分析で検討し，国の想定に当てはまる／当てはまらない施設がどの程度存在するかを確認する．③国の想定から外れてしまっている場所（政策的排除が生じている場所）を利用して障がい者への聞き取り調査と，現地の観察調査を通じて，具体的問題を明らかにする．

#### 4. 読むべき文献（書誌情報を正確に書くこと）

##### 書籍

宮澤 仁編 2004.『地域と福祉の分析法——地図・GISの応用と実例』古今書院.  
Chouinard, V., Hall, E., and Wilton, R., eds. 2010. *Towards enabling geographies: 'Disabled' bodies and minds in society and spaces*. Farnham: Ashgate.  
Gleeson, B. 1999. *Geographies of disability*. Routledge.  
Imrie, R. 1996. *Disability and the city: International perspective*. London: Paul Chapman Publishing.  
Soldatic, K., Morgan, H., and Roulstone, A., eds. 2014. *Disability, spaces and places of policy exclusion*. London: Routledge.

##### 論文

久島桃代 2015. 空間・身体・「障害」——英語圏地理学における障害研究の動向から. 人文地理 67: 107-125.  
西 律子 2012. JR 御茶ノ水駅のバリアフリー化検証. お茶の水地理 51: 73-85.  
宮澤 仁 2004. 都市の建造環境とインアクセシビリティ——多摩ニュータウンの早期開発地区を事例地域に. 人文地理 56: 1-20.  
Bromley, R. D. F., Matthews, D. L., and Thomas, C. J. 2007. City centre accessibility for wheelchair users: The consumer perspective and the planning implications. *Cities* 24: 229-241.